

提案者	提案内容	担当課	回答
鬼北町長	闘牛の後継者育成について、観光資源として守っていくためには牛を育てる後継者、勢子を確保していくための取組を圏域で検討してはどうか。	商工観光課	令和3年度より「適正な飼育が可能かつ闘牛大会等への協力意欲がある方」を対象とした闘牛購入費の補助制度を創設し、闘牛の導入支援を行っており、既に6頭の導入実績がある。本制度では協会の会員を優先的に補助対象としており、会員からの導入意向もまだ途切れない状況でもあり、今後の取組等については分析中である。
鬼北町長	成年後見制度利用促進事業については、令和4年2月に宇和島地区中核機関運営会議において最終協議の結果、4月より運用開始が決定したところであるが、事業実施については、市町担当及び関係者の意向を尊重の上、事業の実施に努められたい。	福祉課	事業の開始にあたり、定期的に4市町及び関係機関等で構成する協議の場を設け、各々の意向を尊重の上、効果的取組みとなるよう努めてまいります。
松野町長	医師の確保について、圏域で連携して取り組んではどうか。	保険健康課	圏域全体での医師の確保に関しては各市町同士の情報共有や、医師会等の関係機関とも協議・相談しながら方法を模索し、定住自立圏の枠組みの中で実施可能なものがあれば、提案してまいりたい。